

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	自然言語処理学 (渡辺 太郎 (教授))		
学籍番号	2111109	提出日	令和 5年 1月 19日
学生氏名	五藤 巧		
論文題目	訂正文の流暢性向上を目的とした系列タグ付け文法誤り訂正のための強化学習		
要旨			
<p>文法誤り訂正タスクは、テキストに含まれる文法誤りや表記誤りを自動的に訂正することを目的とする。同タスクでは、主に言語学習者のライティング支援への応用を目的として、深層学習に基づいた訂正手法が発展しつつある。近年では、テキストに対して単語単位で編集操作を示すタグを推定することで訂正を行うような、系列タグ付けに基づく訂正手法が提案されている。一方、系列タグ付けに基づく訂正手法として代表的なGECToRは、他のモデルと比較して高い説明性を持つ一方で、訂正文の流暢性が低いという問題がある。本研究では、この問題の原因は、同モデルの最適化がタグの情報のみを考慮しており、最終的に得られた訂正文を考慮していないことにあると考える。そこで、訂正文の流暢性を考慮した最適化を行うために、流暢性を報酬として与える強化学習手法を提案する。実験の結果、提案手法は訂正性能をある程度維持したまま、訂正文の流暢性を向上させることを明らかにした。</p>			